

# 「第4回 番匠川圏域大規模氾濫減災協議会」開催

平成30年2月21日に「第4回 番匠川圏域大規模氾濫減災協議会」を開催し、今年度の出水による災害状況の共有及び番匠川圏域における県管理河川の大規模水害に備える「減災に係る取組方針」を策定しました。

本取組方針では、県管理河川において大規模な洪水が生じた場合、急激な水位上昇や避難路の浸水による避難の遅れが懸念されることや、山間部の地域は浸水深が大きくなるなど、甚大な被害が発生するおそれがあること、また近年、大規模な洪水氾濫を経験した地域としていない地域の防災に対する意識の温度差が懸念されるなどの課題を確認し、これらの課題を踏まえ、5年間で達成すべき目標を「迅速な避難行動」と「社会経済被害の最小化」を目指すこととし、ハード対策とあわせて、市、県、国が一体となり計画的に推進する取組として、防災情報提供や水防災教育、的確な水防活動の強化などのソフト対策の取組をとりまとめました。

## 開催概要

- 日時：平成30年2月21日（水）
- 会場：佐伯市役所

## 議事内容

- ・水防法改正による会議名称等の規約の改正案について了承された。
- ・台風18号の災害状況について共有した。
- ・県管理河川の減災に係る取組方針及び今後のスケジュールについて了承された。

## 主な意見等

- ・国と県の取組方針に基づく国、県、市の連携した取組により、力強い災害対策が行われることに期待。
- ・近々の災害対策に取組む一方で、九州北部豪雨での流木による洪水被害もあり、森林の保水力など生態系も考慮し、長期的視野を持ち創造的な減災対策の考え方も必要。
- ・防災士会をはじめとした人的な交流や小中高生への防災教育など災害対策に対する人づくりが必要。

## 協議会の構成委員

組 織	氏 名
佐伯市長	田中 利明
大分県 土木建築部 河川課長	後藤 利彦
大分県 生活環境部 防災対策室長	田邊 隆司
大分県 佐伯土木事務所長	湯地 三子弘
気象庁 大分地方気象台長	大矢 正克
国土交通省 佐伯河川国道事務所長	白田 雅彦



佐伯市 田中市長



### 【問い合わせ先】

国土交通省 九州地方整備局 佐伯河川国道事務所 調査課  
〒876-0813 大分県佐伯市長島町4-14-14 Tel 0972-22-1880